



摩擦圧接機

FF-series

FF-002VS-D+TC

構造 (Structure) : 立形 (Vertical Type)

適用 (Application) : 極小径テストピース (Minimum Diameter Test Piece)

- ・ 立形構造で回転側主軸ヘッドが上下にスライドします。
- ・ 固定側はテーブル構造により各種の治具が搭載可能です。
- ・ 主軸の駆動に20,000rpmの高回転モーターを採用し、極細径ワークの摩擦圧接に対応。
- ・ 主軸回転停止はインバータによる電気抵抗式。
- ・ 推力は50~3200Nの極僅かな推力を制御。
- ・ 通信機器やIT関係、医療器具、メガネフレームなどの細径部品の研究・開発用のマシンです。

概略仕様 (Outline Specification)

推力 (Forge Force)	Heating (P1) : 50N~2000N / Upset (P2) : 50~3200KN 制御 (Control) : サーボモーターとボールネジ (Servo Motor & Ball Screw)
主軸回転数 (Rotational Speed)	3000~20,000rpm
材料把持 (Material Hold)	駆動側 (Drive Side) : コレット (Air Collet Chuck) 材料取付サイズ (Size) : $\phi 1.6 \sim 8.0$ 長さ (length) 30~100mm
	固定側 (Fixed Side) : コレット (Air Collet Chuck) 材料取付サイズ (Size) : $\phi 1.6 \sim 8.0$ 長さ (length) 30~100mm
操作インターフェース (Operation Interface)	タッチパネル (Touch Panel)
加工現象出力 (Processing phenomenon output)	荷重 (Load)、主軸回転数 (Main-axis rotational speed)、 変位 (Feed displacement)、モーター負荷 (Motor load)

⚠ 安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

- 本書からの無断転載は固くお断りいたします。
- 仕様等お断りなしに変更する場合がありますのでご了承下さい。
- 詳細等お問合せは弊社営業部までお問合せ下さい。